

ケアタウン小平だより

春の臨時号 2025.3 月

NPO法人コミュニティケアリンク東京

事務局 中川 稔進

お雛様とカレーライス

寒波が続く今冬、大変な思いをされた方もあったかと思います。皆さま如何お過ごしでしょうか。

写真のお雛様は、約20年前、91歳でいつぶく荘に入居された城島富士子さんから大家さんが頂いたものです。材料は和紙、千代紙、和菓子の包装や紐の他、生活の中で手に入る材料を御着物に仕立て、菱餅や烏帽子、鼓や弓矢に仕立てています。この小さな5段飾りに目を奪われ、足を止め、感嘆する人をこれまで何人見たことでしょうか!? 見る度に、城島さんが人形に込めた「こころ」を感じる作品です。



昔から雛人形は「お嫁に行き遅れるから」と早々に片付けますよね。ケアタウンでは、入居者の年齢層からして「お嫁の行き遅れはもうないからね」「逝き遅れるように元気でいなきゃ!」との笑い話から、長く飾られ、来たる花の季節に向けてにぎやかに背を押す3月となっています。

城島さんには、思いがけず感謝されたことがありました。91歳での転居、新たな人づきあいなど不安が強かったそう。そんな時、食堂へと廊下を歩く城島さんに、ほぼ初対面の私がすれ違いざま

「今日のお昼はカレーライスですよ」と声をかけたそうです。時を経て、お別れをする前の城島さんから、この一言に「ここなら大丈夫そう」と救われた気持ちになったと教えてもらいました。

ケアタウン小平のスタッフ・ボランティアは、「相手の話を聴くこと、理解すること、共に考え居る」ことに誠実です。その中で発せられる言葉が心に届くこともあるでしょう。そして、思いがけない言葉が、救いや信頼を生むこともあるのです。つまりは、その逆もあるとも言えます。お雛様や多くの作品とともに、大変難しいテーマを残してくださったなと思います。

裏面の添書きとして

昨年喜寿を迎えた、時に風も嵐も呼ぶ男、山崎章郎^{ふみお}医師。ご安心ください、NPO、訪問診療、桜町病院での臨床試験にと元気に活動中です。

一方、利用者の声に耳を傾け続けている山崎医師の耳は、「永年勤続」により最近では聴きづらくなってきたそうです。そんな変化の中でも臨床試験を共にする同志やご家族の話を聴き、理解し、共に考え、前に進むことを続けています。

臨床試験には様々な立場から賛意も異論も批判もありますが、自立（自律）と尊厳を持って生きられる社会を目指すことが、山崎医師にとってホスピス緩和ケア、ホスピス運動の要諦です。

以前、臨床試験参加者の集合写真を見ました。私の目に映ったのは、自立（自律）と尊厳を自らの力で護りたいと望み、納得の中で生活されている方々のいい顔でした。治癒を目指すのではない、がんとの共存であるなら、もしその願いが叶うなら、雛人形の笑い話のように長くそうあって欲しい、そう思うのです。

裏面に NHK 番組放送の連絡を記載します。視聴に若干条件がありますが、山崎医師と同志9名、そしてご家族の「いのち」をめぐる来し方をご覧いただければ幸いです。放送後どんな風が吹くか吹かぬかそれはさておき、新緑の風が吹く前には山崎医師よりお便りさせていただきます。

暑さ寒さも彼岸まで。花の季節はもう目の前です。

NHK BS での放送予定

※3月5日時点での情報

【BS プレミアム 4K】

2025 年 3月16日（日）午前 00:15～ 1:14

【B S】

2025 年 4月 4日（金）午後 11:25～翌00:24

番組タイトル BS スペシャル 『がんになった医師と9人の患者たち』

内 容 桜町病院(小金井市)での「がん共存療法」の臨床試験、それに関わる人々を1年追ったドキュメント

※どちらも夜間・深夜帯からの放送です 3/16（日）放送分は15日（土）の新聞のラテ欄に記載

※BS プレミアム4K での視聴のためには、

NHK 衛星放送契約とともに、BS4K チューナー内蔵テレビか、外付けのチューナーが必要となります



91歳よりも前の作品。お披露目につき拡大します。

城島さん、ありがとう！ これからもケアタウン小平を見守ってください。

【探しています！

看護師、介護士

訪問看護ステーション・
デイサービスセンター
では、仲間になってくれる
方を探しています。

本欄お読みの方で関心
のある方、お心当たりの方が
いる際は、是非ご縁をおつ
なぎください。

報道等でご承知の通り、
人材確保に私たちも本当
に困っています。

ホームページ

→スタッフ募集

